

事務事業評価シート

(H.28)No.	6059	(H.27)No.	6059
-----------	------	-----------	------

事務事業名	障害者福祉総務一般経費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	障害福祉室	田中資三	

会計区分	事業コード	168001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	障害者福祉費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 障害者福祉費	障害者福祉総務一般経費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
	小施策	2	生活環境・健康づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
障害者福祉事業推進にかかる委員報酬、事務経費、電算システム経費等

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 もみじの家ポンプ取替: 140,000円 障害者管理システム等電算システム使用料4,095,000円 他	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 障害者管理システム等電算システム使用料4,095千円	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 障害者管理システム等電算システム使用料4,095千円	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 障害者管理システム等電算システム使用料4,095千円	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 障害者管理システム等電算システム使用料4,095千円	障害者施策推進協議会:6回 障害相談員業務:5名 障害者管理システム等電算システム使用料4,095千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	5,197千円	5,834千円	5,834千円	5,834千円	5,834千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 5,197	5,834	5,834	5,834	5,834
人工数					
職員	0.67人	0.41人	0.41人	0.41人	0.41人
臨時職員等	0.30人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 5,602千円	3,133千円	3,133千円	3,133千円	3,133千円
①+②総事業費	(0千円) 10,799千円	8,967千円	8,967千円	8,967千円	8,967千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
順調に障害者福祉事業推進に向かっている。	引き続き事業を推進し、一人でも多くの市民の理解が得られるよう努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	障害者福祉の向上
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
障害福祉事業の推進を図り、障害者福祉の向上につながる。	名張市障害者福祉計画、名張市障害福祉計画